



日本共産党和歌山市議員  
南畑 さち代

国はコロナウイルス感染症禍での災害対策中、避難所の密を避けるためスペース等を見直しました。市の見直し内容と拡充について求めました。

# 9月議会報告



## コロナ禍での災害対策強化を

日本共産党

こんにちは市会議員  
南畑さち代です

No.93  
2020.10.04  
連絡先  
453-7758

所の見直しはどうか。

**局長** ともに、一人当たりの必要面積を2倍とした。また、災害状況によっては、指定避難所以外の避難所を開設するなど可能な限り多くの避難所を開設していく。

**南畑** 避難所の受け入れには検温、健康チェックリスト等のマンパワーが必要だが、確保はどうするのか。避難所運営訓練はどうするのか。

**局長** 一カ所当たり3人の避難所運営委員を任命している。状況に応じて支部の被害状況調査員等や各種関係団体とも連携しながら対応していく。避難所運営訓練は避難所用物品が届き次第実施する。

市会議員団の日々の活動をホームページやツイッターでお伝えしています。  
パソコン・スマホで「日本共産党和歌山市議団」と検索して、ご覧ください。

## 防災力強化に女性の視点を!

国は、東日本大震災などの経験から避難所生活などに女性の視点を取り入れるよう、今年5月に指針を出しました。市も改善するよう求めました。

**南畑** 避難所生活などに女性の視点をどのように取り入れていくのか。

**局長** 避難所運営員には全体の33.7%の女性職員を任命している。また、避難所には授乳スペースや女性専用の更衣

スペースの設置など女性の視点から安心して過ごせるような取り組みを考えている。

**南畑** 国は防災会議委員の女性比率を3割以上とすることや避難所運営等の意思決定の場に女性の参画をと求めている。どう考えるのか。

**局長** 災害時に女性の視点を取り入れていくことは重要。現在は委員40人中、女性が5人。3割以上の目標に向け、関係団体と協議していく。

## 動物愛護センター 寄附金の使途に不信感



市長に対し、市民からの声を伝えている私(南畑) 尾花市長

9月24日、厚生委員会の健康局の審議のなかで、和歌山市が猫の殺処分ゼロを目指して不妊去勢手術を行う費用として募ったクラウドファンディングの寄附金が本来と異なる使い方をされていたことが分裏面につづく...

# こむら潤さんを 囲むつどい

### 日本共産党女性後援会



森下市議 南畑市議 こむら潤さん 坂口市議 奥村県議

9月20日、日本共産党和歌山市女性後援会主催で、衆議院比例近畿ブロック予定候補の「こむら潤」さんを囲んで「集い」を開きました。

多彩な活動をされていて、明石市のバスのデザインをしましたとの写真にはびっくり! つどい開催の前段で、ツイボックスの歌をバックにこむらさんも飛び入りでパブリカを踊りました。

こむらさんは、「自民党の政治を終わらせるため全力をあげる」と決意を表明しました。参加者からは、コロナ禍での医療現場や、女性の年金・介護生活など現状を訴える声が続き、「こむらさんを国会に」の思いが広がりました。

かり大問題となりました。インターネット上の動画でも公開され、閲覧した方々や寄付をされた方等から批判が殺到しました。

9月28日、急遽市長の出席の下、厚生委員会が開かれ、市長は「9月24日の厚生委員会においてクラウドファンディングの用途の答弁に大きな誤りがあり、寄付金は本年度末に約1370万円残る見込みです。全国から温かいご厚意をお寄せ下さった皆様に、和歌山市への不信と不快な思いをさせてしまったことを市を代表してお詫び申し上げます。今後、寄付金

を明確化するために基金化して参ります」と謝罪しました。又、この問題を追及してきた芝本議員の要望に対し、「今議会中に基金の条例案を提案する。手術数を増加する。有識者を入れた協議会を設立する」と答弁しました。

### ケアに手厚い社会へ!

「今、私たちは転換期にいる」

9月26日、日本共産党北部地区委員会と、和歌山県医療関係者後援会が、倉

林明子副委員長・参院議員を招き「倉林さんに何でも聞いてみよう」の集いを和歌山市で開きました。

倉林さんの話しぶりは親近感とおおらかな人柄がにじみ出ていて内容がすーと入ってきて、すっかりファンになりました。「安倍前首相とほぼ同時期に国会で闘ってきた。民主主義を壊した人に間違いない」と断言されました。「戦争法が通った2015年9月19日の未明、くたくたになったその直後、志位委員長は野党共闘を打ち出し、ワクワクした」との話しぶり

たことは住民の願いが遠のくこと」と批判したこと等を報告しました。

### 南海電鉄

### エレベーター設置 動きは止めない

9月2日、「紀ノ川駅をよくする会」は、南海電鉄本社統括部担当者と懇談を行いました。

南海電鉄からは「国は紀ノ川駅を含む加太線を一つの駅とみなし観光路線と認定し、昨年秋

には内定をもらっていた」等の報告がありました。「よくする会」の代表・池尾正さんは「県も強い住民要望に応え、今年度予算の計上を準備していた」「和歌山市だけが予算化しなかったためにエレベーター設置の絶好の機会を逃した」。

私も議会で「観光事業振興補助金が活用されなかった」として和歌山市にもっと要望活動を強めよう」と話し合いました。

は新鮮でした。「どんな政治が必要か」との内容では、「今の社会がケアにもろい体制だとわかった」「すでに医療崩壊は始まっている」「命・介護に手厚い、増員や賃上げなどケアに手厚い社会に」「コロナ禍で女性の環境のひどさが明るみになった」



倉林参議院議員 森下・坂口市議 南畑市議・奥村県議

「今、私たちは転換期にある。衆議院選挙では野党の議席あと100議席の獲得は夢物語ではない。近畿では2人から4人に!」と力説され、納得と元気をもらえた集いとなりました。

いずみ山脈にメガソーラーはいらない

### 住民学習会

とき 10月18日(日)午後2時  
 ところ 北コミュニティセンター2階  
 講演 「メガソーラーの山林・山間への設置はなぜ起きているのか」

講師 河野 仁 氏  
 (兵庫県立大学名誉教授)

### 無料生活法律相談

日時：11月6日(金)午後6時~7時  
 会場：河西診療所組合員ホール  
 (変更の場合あり)  
 申込：南畑さち代まで

### 無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10時~12時  
 (電話での相談は常時行っています)  
 会場：南畑さち代生活相談所  
 TEL. 073-453-3418、453-7758 (自宅)  
 和歌山市善明寺411-4  
 相談実施中は看板を出しています  
 お問い合わせは、南畑さち代まで  
 TEL. 073-435-1113 (日本共産党市議団室直通)

2020年8・9月の法律・生活相談件数  
 法律:3件 給付金:3件 空き家:2件 生保:2件  
 水道:1件 道路:1件 税:1件 介護:2件  
 貸付金:1件 その他:2件